日本共産党岡山市議団

2026年度(令和8)年度岡山市予算編成要求書

- 大型事業より暮らし最優先の岡山市政を -

提出先:大森雅夫岡山市長

三宅泰司岡山市教育長

提出日:2025年11月27日

			項目数
1	暮らし優先のお金の使い方への転換をめざして		3
2	物価・エネルギー価格等の高騰から市民生活を守るために	;	% 18
3	災害から市民生活を守るために	;	<pre>% 25</pre>
4	福祉施策・制度の前進を		77
5	水道事業の持続可能な発展のために		% 8
6	子どもの健やかな成長のために		79
7	子どもたちの育ちと学びを支える学校を	;	<pre>% 6 2</pre>
8	地域の農林水産業を持続可能なものとするために		16
9	住民本位のまちづくり、交通政策の推進を		46
10	自然・生活環境を守っていくために		43
11	誰もが大切にされる社会をつくっていくために		23
12	岡山市の行政のあり方について		24
	※ 実質421項目 (1)	計	424

※ 同一内容の重複掲載が3か所あり、実質的な項目数は合計421項目

(重複項目) 2 (1) ② = 5 (1) ②、③

 $3(4) \oplus = 7(16)$